

2022年7月1日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社イヅネ林業様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社イヅネ林業様(北海道足寄郡足寄町、代表取締役 家常尚詞様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 イヅネ林業
所在地	足寄郡足寄町北3条1丁目21
代表者	代表取締役 家常 尚詞
業種	林業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 イエツネ林業

SDGs宣言

2022年7月1日

株式会社 イエツネ林業
代表取締役 家常 尚詞

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

● 資源の循環利用を牽引する企業へ

木材資源の伐採・植付・維持管理による循環と、環境に配慮した高性能林業機械の使用やバイオマス発電を活用したカーボンニュートラル実現への取り組みにより、国有林内の公益的な機能を発揮させる森林整備を行い、持続可能な森林を作ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・CO2吸収源対策である間伐の計画的な取組
- ・事務所照明のLED化やペーパーレス化への取組
- ・伐採時に発生する端材はバイオマス発電に利用
- ・環境配慮型重機の導入（排ガス規制等）
- ・循環型林業への貢献（伐採後の造林作業実施）
- ・国有林内で作業する際は、保護の対象となる動物を社員に周知徹底



● 信頼される企業経営体制の確立

いつまでも森林を守り続けられるよう、林業に携わる一員として誇りを持ち、健全で透明性の高い経営を行ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・法令やコンプライアンスの勉強会実施
- ・SDGsに関する活動の社内周知徹底、意識付け
- ・事故発生時の迅速な報告と公表の実施
- ・内部通報制度や相談窓口等設置への取組
- ・事業継続計画(BCP)の策定



● 地域と共に歩む

足寄町に根差す企業として、災害時のボランティア活動や地元の子供たちの教育支援を通じて、地域社会の発展に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元小学生等を招待し現場見学会等を開催
- ・足寄町との災害協定締結(復旧に向けたボランティア活動の実施)
- ・北海道家庭教育サポート企業等制度協定の締結
- ・「北海道意欲と能力のある林業経営体」の認定取得
- ・地元人材の積極的な採用（本別町・足寄町・陸別町の3町合同で就職説明会開催）



● 健康で安全な職場づくり

若手社員を主としたスキル向上の積極的な支援や、ワークライフバランスの推進を通じて、すべての社員が健康的で安心・安全に働ける職場環境を整備してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・安全衛生基本方針に基づく勉強会の開催
- ・「緑の雇用」制度活用による積極的な人材育成の実施
- ・女性採用数の増加、女性が活躍できる現場の創出
- ・男性の育児休業や介護休業支援への取組
- ・時間外労働が発生しない勤務体系の確立(従業員就業規則の策定)



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。